

牛山京子の

在宅訪問における 口腔ケア

きれいな口・動く口・食べる口

牛山京子 著

口腔粘膜、舌苔、口蓋の付着物、歯石

高齢者は、加齢覚醒や筋の筋肉病などで味觉が低下し、食べ物の味を感じにくくなっている方がいます。また、口腔粘膜全体が浮腫化して摺拭を受けると、違和感にもなる事になります。

舌の表面は、ほとんどどの場合舌苔を行っていますが、自体作用が弱いてきています。舌の表面は、ほとんどどの場合舌苔を行っていますが、舌苔が多いために舌苔がない方もいる。口腔機能が低下して唾液の分泌量が減少し、舌苔が多いために舌苔がない方もいる。舌苔の付着は、口腔機能不全や、上部呼吸型(食道、胃、十二指腸)の呼吸障害、茎の呼吸などによっても起こります。

舌苔が付着している方は口臭にも多くがつっています。食物残渣をはじめ、細菌や菌などが付着し、ときに口臭に響くことがあります。特に、口内の舌は、舌内が乾燥しており、口腔機能が不十分な方では歯石沈着もみられます。

歯 傷

要介護者の歯の多くは、清潔が不十分で、口腔機能や咀嚼作用が低下して歯が不潔になりやすいことや、上歀が不自由であること、歯科衛生員の不手など、歯が不潔でないことが難解です。そのため歯周病といふ人も多く、バテうつのように歯周病でないことが難解です。そのため歯周病といふ人も多く、また、以下バテうつする人が多い、歯周病は歯周病がられます(歯周病が多い)。また、以下バテうつする人が多い、歯周病は歯周病がられます(歯周病が多い)。



50 | 在宅訪問における口腔ケア

ようじに感染せます。呼吸することが困難であることを知りました。
舌を円滑に動かすためには、舌のようじ「舌の運動」を行います。

- ◆舌の運動
- ① 舌を前方に伸ばす（横さ・立）
 - ② 舌を左右に伸ばす（横さ・立）
 - ③ 舌を上下に伸ばす（横さ・立）
 - ④ 舌を左上方向に伸ばす（横さ・立）
 - ⑤ 舌を右下方向に伸ばす（横さ・立）
 - ⑥ 舌をぐるぐると動かす（横さ・立）



図14：舌の運動。舌を左右に伸ばす、舌を上下に伸ばす、舌を左上方向に伸ばす、舌を右下方向に伸ばす、舌をぐるぐると動かす（横さ・立）

105 | 在宅訪問における口腔ケア

これから訪問診療を行おうと考えている歯科衛生士や、口腔ケアを学びたい人たちを対象に、在宅訪問における口腔ケアの実際をまとめた実践書。

著者の数十年余にわたる実践から生まれた貴重な体験が随所に生かされています。

介護予防、低栄養、オーラルフレイル、終末期の口腔ケアなど、現在の介護現場での話題をアップデート。

ロングセラー
「在宅訪問による
口腔ケアの実際」
の
改訂新版

黎明期から訪問口腔ケアに
携わってきた著者の
心と技術のすべてがここに！

牛山京子の
在宅訪問における
口腔ケア

きれいな口・動く口・食べる口



ロングセラー
「在宅訪問における口腔ケアの実際」の
改訂新版

黎明期から口腔ケアを支えてきた著者の、
心と技術のすべてがここに！

医歯薬出版株式会社

私たちの提供する口腔ケアは「トータルケア」であり、ノーマライゼーションの理念のもとに、相手に寄り添いながら、適切なケアを提供することが大切です。口腔内の環境を改善し感觉機能を整えることで、快適に動く口を提供し、全身状態の維持・改善、ひいては人々の人生・食べること・生きることに寄り添うのです。

(『はじめに』より抜粋)



B5判／192頁／2色 定価（本体3,800円+税）
ISBN978-4-263-44532-7

CONTENTS

I 訪問口腔ケアに入る前に

- 訪問口腔ケアに際しての基本的な心がまえ
- 訪問先の状況
- 訪問口腔ケアにかかる人と制度
- 訪問口腔ケアの目的と効果

II 口腔ケアを行ううえで知っておきたいこと

- 接し方と対処方法
- 要介護者の疾患による全身状態
- 要介護者の全身状態や口腔内の観察
- 要介護者の口腔清掃の状態
- 含嗽（うがい）による口腔機能の把握

III 口腔ケアの実際

- 訪問口腔ケアに必要な用具
- 体位・姿勢を整える
- 口腔清掃指導のポイント
- 専門的口腔ケア（器質的口腔ケア）
- 義歯清掃指導

IV リハビリテーションの実際

- 摂食嚥下リハビリテーション
 - 要介護者への食支援（摂食嚥下指導）
 - 口腔アセスメントと口腔ケアプラン
- Column 私の体験から 両親の看取り

V 介護技術を習得しておく

シーツ交換／おむつ交換、排泄の手伝い／物の移動／代読／爪を切る／衣類の着脱／ベッドの特徴を知る／日常動作の支援

Column 私の体験から 東日本大震災での活動

VI 事例から学ぶ

- Case1 認知症で2年間口腔清掃をしなかったAさん
- Case2 摂食嚥下障害で食物摂取が困難だったKさん
- Case3 経口摂取を最期まで続けられたMさん

Case4 尊厳ある人生を支援する口腔ケア・食支援で多職種の輪が広がった症例

Case5 よだれに対する口腔機能へのアプローチ

ちょこっとコラム

- ノーマライゼーションの理念
- 相手を癒やす「傾聴」
- BMIとは？
- 「国際機能分類（ICF）」とは？
- 一般の方にも伝えたい！口の元気体操 ABCD
- 「介護予防のための基本チェックリスト」とは？
- 摂食嚥下リハビリテーションを専門で学ぶために
- 手軽に用いられる食事
- 水分摂取困難な方への工夫
- 食事前の準備体操

関連書籍のご案内

超高齢社会のための 新編 専門的口腔ケア

要介護・有病者・周術期・認知症への対応

角 保徳 編著／大野友久・守谷恵未 著

「口腔ケア」を担う専門家として自信をもって医療・介護の現場に出ていくために！

口腔ケア手技や感染症予防、QOLの観点から超高齢社会の口腔ケアに必要不可欠な考え方や技術がわかりやすくまとめられた最新の実践書です。

■B5判／184頁／カラー ■定価(本体4,200円+税)
ISBN978-4-263-42228-1



歯科衛生士のための

食べるを守るシームレスケア

急性期・回復期・施設・在宅における口腔健康管理

公益社団法人日本歯科衛生士会 監修
森戸光彦 編集主幹／武井典子・久保山裕子・山口朱見・大渡凡人 編

高齢者の口腔健康管理を切れ目なく（シームレス）行うための基本的知識とポイントをまとめた実践マニュアル

■A4判／108頁／カラー ■定価(本体3,200円+税)
ISBN978-4-263-42255-7



医歯薬出版 ご注文承り書

牛山京子の在宅訪問における口腔ケア きれいな口・動く口・食べる口 () 冊

超高齢社会のための 新編 専門的口腔ケア 要介護・有病者・周術期・認知症への対応 () 冊

歯科衛生士のための 食べるを守るシームレスケア 急性期・回復期・施設・在宅における口腔健康管理 () 冊

●納入店ご指定希望	ご指定納入店名 ※納入店のご指定の場合 手数料はかかりません。	●直送希望 (2つの方法から) (お選びください)	①	代引 450円	※②の後払いの請求書は (株)ネットプロテクションズ から別送となります。
			②	後払い 400円*	

● お名前

● TEL

● ご住所 (〒 —————)

★必要事項をご記入のうえ、FAX.03-5395-7633にご送信ください。★弊社ホームページhttps://www.ishiyaku.co.jp/からもご注文いただけます。